

平成 22 年 8 月 27 日開催

石狩市教育委員会会議（8 月定例会）資料

< 議 案 >

- 1 平成 23 年度から使用する小学校用教科用図書の採択教科書名及び採択理由等について（非公開資料）

< 報告事項 >

- 1 平成 22 年度石狩市教職員研修サマーセミナー実施報告について
・・・ P 1 ～ P 2
- 2 平成 22 年度全国学力・学習状況調査について ・・・ P 3 ～ P 5
(非公開)
- 3 平成 22 年度「俳句のまち・いしかり」実施報告について ・・・ P 6 ～ P 7

石 狩 市 教 育 委 員 会

<報告事項>

1 平成22年度 石狩市教職員研修サマーセミナー実施報告について

1. 期 日 7月28日(水)・29日(木)・8月3日(火)・4日(水)・5日(木)
2. 会 場 石狩市総合保健福祉センター「りんくる」外
3. 受講人数 受講者実数279人 延べ365人 受講率70.6%(教職員数395人)
4. 各講座別受講数

日 付		講師名・内容	申込人数 (定員)	受講人数
7/28 (水)	午前	【講師】北海道教育大学 特別支援教育専攻教授 庄井 良信 氏 【講話】「心の浮き輪」をはぐくむメッセージ ～子ども理解を深めるために～	48人 (50)	49人
	午後	【講師】北海道教育大学 特別支援教育専攻准教授 齋藤 真善 氏 【講話】「高機能広汎性発達障害の青年期・成人からみる学齢期に必要な支援とは？」	78人 (50)	77人
7/29 (木)	午前	【講師】紅南小学校 教諭 加藤 悦雄 氏 【演習】ICTを活用して、校務情報化・わかる・楽しい授業づくり	19人 (20)	15人
	午後	【講師】石狩市教育委員会 文化財課 【内容】フィールドワーク(文化・自然)本町地区の歴史と自然を学ぶ	26人 (20)	24人
8/3 (火)	午前	【講師】JAいしかり 【内容】石狩農業の視察とミニトマト収穫体験(食育)	29人 (20)	25人
	午後	【講師】藤女子大学 准教授 若狭 重克 氏 【講話】スクールソーシャルワークの機能と役割	30人 (50)	26人
8/4 (水)	午前	【講師】札幌市立山の手南小学校校長 新保 哲夫 氏 【講話】学力日本一秋田の秘密に学ぶ	56人 (50)	53人
	午後	【講師】こども相談センター 家庭児童相談ケースアドバイザー(臨床 心理士) 河岸 由里子 氏 【講話】部活指導におけるコーチングスキル	30人 (50)	23人
8/5 (木)	午前	【講師】熊谷病院 院長 熊谷 福夫 【講話】気づいてくださいあなたのまわりのSOS	58人 (50)	53人
	午後	【講師】小樽開発建設部小樽港湾事務所 【内容】フィールドワーク(産業)港見学	20人 (20)	20人

アンケート全体集計結果

質問項目	回答		
(1) 受講内容は満足できるものでしたか	4	とても当てはまる	59.04%
	3	当てはまる	36.14%
	2	やや当てはまらない	3.92%
	1	当てはまらない	0.30%
	無	回答無し	0.60%
(2) 教育実践に役立ちそうですか	4	とても当てはまる	46.69%
	3	当てはまる	44.88%
	2	やや当てはまらない	7.23%
	1	当てはまらない	0.60%
	無	回答無し	0.60%
(3) 期日は参加しやすいものでしたか	4	とても当てはまる	46.69%
	3	当てはまる	38.85%
	2	やや当てはまらない	9.04%
	1	当てはまらない	3.31%
	無	回答無し	2.11%
今後どのような講座を受講したいか（自由記載）	スポーツ関係者による講座		
	実技・体験的なもの		
	外国での教育事情など（日本人学校での体験談）		
	芸術的分野（文学・芸術・音楽）もあるといい。		
	生徒指導に役立つ講座		
	石狩市の歴史など		
その他（自由記載）	心理学、ネット社会、薬物に関する講座		
	今日の内容をもっと深く再度聞きたいです。職場で共有したいです。		
	学習教材としても活用できそうです。来年もぜひ開催してください。		
	サマーセミナーは普段なかなか得難い内容のものが多く、有益であると思う。		

●各講座別集計													
講座名		心の浮き輪	高機能広域性発達障害	ICT活用	砂丘の風資料館	収穫体験	SSW	秋田の秘密	コーチングスキル	うつ病	みなと見学	計/全体	
回収/受講人数		43 / 49	64 / 77	13 / 15	22 / 24	23 / 25	23 / 26	50 / 53	23 / 23	52 / 53	19 / 20	332 / 365	
回収率		88%	83%	87%	92%	92%	88%	94%	100%	98%	95%	91%	
(1)	4	28	41	5	8	20	7	34	15	23	15	196	59.04%
	3	15	19	6	12	3	13	15	7	27	3	120	36.14%
	2		4	2	1		2		1	2	1	13	3.92%
	1						1					1	0.30%
	無				1			1				2	0.60%
(2)	4	25	30	5	6	11	7	33	13	11	14	155	46.69%
	3	17	30	6	13	10	13	16	9	30	5	149	44.88%
	2	1	3	2	3	2	2		1	10		24	7.23%
	1		1				1					2	0.60%
	無							1		1		2	0.60%
(3)	4	23	31	5	10	9	6	27	12	21	11	155	46.69%
	3	14	26	8	8	10	10	17	10	19	7	129	38.85%
	2	4	4		2	3	5	4		7	1	30	9.04%
	1	1	2		2	1	1	1	1	2		11	3.31%
	無	1	1				1	1		3		7	2.11%

3 平成 22 年度 「俳句のまち・いしかり」 実施報告について

1 主催

石狩市文化協会 （共催：石狩市・石狩市教育委員会）

2 企画・運営

石狩市文化協会「俳句のまち・いしかり」実行委員会

3 選考結果等

平成 22 年 7 月 28 日（水）、市民図書館において選考会を開催し、次のとおり決定した。

第 6 回俳句コンテスト

- ・応募作品数 334 句 (前年度 274 句)
- ・応募者数 167 名 [市内 26 名、道内 116 名、道外 25 名] (前年度 137 名)
- ・兼題 「光」及び自由題 ※1 人 2 句まで、投句料 1,000 円
- ・選者 小西龍馬 氏 (北海道俳句協会会長 北海道ホトトギス会会長)
松倉ゆずる 氏 (俳誌アカシヤ主宰)

【入賞作品】

- ①天（1 点） 一太刀の光を海に雷鳴す (北見市 松平知子)
※弁天歴史公園通りに句碑を建立
- ②地（5 点） はまなすや河口のまちを明るうす (石狩市 小泉澄子)
群来再来鯨ご殿の朽ちしまゝ (北見市 五十嵐信男)
園児らは光のつぶて野に遊ぶ (倶知安町 中野彰一)
鰯の光る石狩浜の市 (石狩市 笠原泰江)
打水の手桶に伊達の紋所 (札幌市 俵いさみ)
- ③人（15 点） 羊蹄山の水の光りに種つける (札幌市 長瀬春枝)
海光にはまなす色を深めけり (小樽市 村上千代)
むらさきは母校のしるし花菖蒲 (せたな町 笹森君子)
潮騒に暮るる砂丘や実はまなす (小樽市 佐々木順子)
あたたかや光を刻む花時計 (札幌市 藤原昭女)
風光るかって名うての暴れ川 (枝幸町 柳田春一)
産土は石狩河口鮭鳶 (小樽市 松本こうせい)
くちなはの通りて草の発光す (遠軽町 宮坪勝美)
草刈って大きくなりし道祖神 (遠軽町 宮坪勝美)
百年の村名消えし海開く (石狩市 丹野巨川)
電話なるコインロッカー夏の果 (札幌市 柴田襄子)
提げてきし金魚とともに疲れけり (幕別町 古住蛇骨)
独活を引く土におもはぬ力あり (幕別町 古住蛇骨)
昆布干す足形砂に光りけり (石狩市 中矢真弓)
海の日海の光をもらひけり (東京都 大久保さく子)

※上記のほか、佳作 20 点を選出。

第5回こども俳句コンテスト

- ・対象 市内小・中学生
- ・応募（作品）数 1,271名〔9小学校902名・6中学校369名〕
（前年度943名〔9小学校641名・6中学校302名〕）
- ・兼題 自由題 ※1人1句のみ
- ・選者 小泉千孝（石の花俳句会代表） 樋口 博（石狩文芸同好会代表）
五十嵐満行（石狩憩吟社代表） 島崎貴子（浜防風代表）
野原香雪（石の花俳句会） 菊地末子（石狩文芸同好会）
安藤良子（文化協会副会長） 浦島秀男（文化協会文芸理事）

【入賞作品】

① 小学生・優秀賞（10点）

秋あかね指に止まってひとやすみ	紅南小	4年	佐賀 愛海
母の日になにもないけどありがとう	紅南小	6年	田村 夏姫
ミニトマト小さい時は青い服	南線小	5年	小澤 真鈴
おかあさんせんたくふえるなつやすみ	紅南小	2年	對馬彩季世
はまなすの香りただよう石狩市	石狩小	6年	水野 朋奈
七夕で書いてつるした願い事	南線小	5年	熊谷 寛大
いととんぼ岩にとまって夕すずみ	紅南小	2年	高橋 絢乃
友情がたくさん生まれる新学期	紅南小	4年	杉中 美友
つくし達アフロになっておどってる	紅南小	6年	小林 祐乃
父の球入道雲へホームラン	紅南小	6年	眼目 健翔

※上記のほか、佳作15点を選出。

② 中学生・優秀賞（10点）

夏祭り二人の距離を近づける	花川中	3年	山本紗奈光
校庭の隅に伸びてるつくしんぼ	花川中	1年	三宅 美穂
先生と初めて対面入学式	花川中	1年	佐藤 潤
夏の日や鳥の声消す川の音	花川南中	3年	山田 拓哉
案山子見てからす逃げずに子が逃げる	浜益中	3年	鈴木 出
散ってゆく桜とともに初恋も	花川中	3年	佐藤 亜海
消しゴムをはじいて遊ぶ夏休み	花川中	1年	浅野 龍弥
教科書をよけて食べたす冬みかん	花川中	1年	小笠原将大
暑いけど思い出たくさん出来る夏	聚富中	1年	景井 美歩
七夕に短冊かけて夢願う	花川中	3年	西山 茉佑

※上記のほか、佳作10点を選出。

4 表彰式

- ・日時 平成22年9月25日（土）午前11時より ※石狩さけまつり（1日目）
- ・会場 弁天歴史公園（運上屋前）
- ・出席者 入賞者及び主催者（市文化協会：山口会長、田岡市長、樋口教育長）
※入賞者へ賞状を授与した後、句碑除幕式を行う。

5 その他

- ・市広報10月号にて入賞作品を掲載する。
- ・主催者にて作品集を製作し、全応募者に送付する。